

●今月の特集のテーマは・・・

「やっぱり食べたい！お菓子・パン」

「やっぱり♡って大事」

「やっぱり地元の歴史が知りたい！」



『ブラウニーとガトーショコラ』 石橋 かおり/著

文化学園文化出版局（一般）596.6/イ

『シンプルでおいしいこねないパン』 藤野 幸子/著

ナツメ社（一般）596.6/フ



『告白的恋愛論』 渡辺 淳一/著

角川書店（一般）914.6/ワ



『ラブコメ今昔』 有川 浩/著

角川書店（一般）F6/ア



『写真集 馬関の町』 菊谷茂吉商店/編

菊谷茂吉商店（一般）748/バ

『菊川の里 再発見（第2版）』

下関市菊川町ふるさとづくり推進協議会/編

下関市（一般）217.7/キ



菊川図書館だより

下関市立菊川図書館

〒750-0317 下関市菊川町下岡枝193-8

TEL：083-287-0102 FAX：083-287-0202

2月号

2023年2月発行

●開館時間

9：30～18：30

 = 休館日

23日 = 菊川読書の日

先着23名（0歳～中学生）に菊川図書館特製しおりプレゼント！

★2月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

2月です！2月と言えば？

2月と言えば節分にバレンタインデーですね。でも、ちょっと待ってください。何かお忘れではないですか？そう、豊浦郡の4町が下関になったのは2005年2月13日なんです。ちょっと下関や菊川の事知りたくなりませんか？ 『市報かがやき17. 2.15～18. 3.15』

下関市/編 参照

【2月の行事】☆2月4日（土）おはなしのじかん

14：00～14：30



※今後の状況によりましては「おはなし会」の開催を中止することもございます。

その際は下関市立図書館ホームページにてご案内いたします。



新 着 図 書

『どうぶつどっちからよんでも たぶんぶた』

本村 亜美/文, 高畠 純/絵 絵本館 (児童) E/タ



どっちから読んでもおなじ言葉! どうぶつづくしの回文絵本です。ナンセンスでどこか力の抜けた回文だけでも思わず吹き出してしまいますが、それぞれの回文に登場する味わい深い絵もまた一層笑いを誘います。ゆるまること間違いなしの1冊です。

『かがみのなかのボクとぼく』

あんず ゆき/作, くすはら 順子/絵
文研出版(児童) 913/ア



いじわるなリクは鏡にうつる「ボク」だけが友達だ。毎日鏡にうつる「ボク」に話しかけていたある日、鏡の中のボクの顔が少し灰色になり、やがて「ワク」と名乗る「ボク」に話しかけられたリクは鏡の中へ…。

『三谷幸喜のありふれた生活 17』 三谷 幸喜/著 朝日新聞出版(一般) 914.6/ミ/17



映画『記憶にございません!』から2022年に放映された大河ドラマ『鎌倉殿の13人』、舞台演出の裏側などについて書かれたエッセイ集第17弾目。人気を博した映画やドラマの裏側が気になる方は読んでみてはいかがでしょうか。

貸出中の場合は、予約をご利用ください。予約のお申込は、窓口や電話、図書館のホームページからも出来ます。



『スマホ失明』 川本 晃司/著

かんき出版 (一般) 496.41/カ



スマホを持つことが当たり前の今、将来的な「スマホ失明」の恐れが高まっています。そしてコロナウイルスの感染拡大により、ステイホームが推奨され、その危険性はさらに拡大しています。対策方法を実践して少しでも視力悪化の進行を遅らせましょう。

今月の誕生日の作家

「船戸 与一」

誕生日: 1944年2月8日

代表作: 『虹の谷の五月』 第123回直木賞を受賞。

『山猫の夏』 第6回吉川英治文学新人賞を受賞。

『猛き箱舟(上・下)』

『砂のクロニクル』 第五回山本周五郎賞など受賞。

『満州国演義』

など

「満州国演義」

請求記号: F6/フ/1~F6/フ/9

菊川図書館にあります!

『やまぐちの文学者たち 追補版』 やまぐち文学回廊構想推進協議会/編

やまぐち文学回廊構想推進協議会やまぐち文学回廊構想推進協議会

請求記号: 910.26/ヤ 参照。